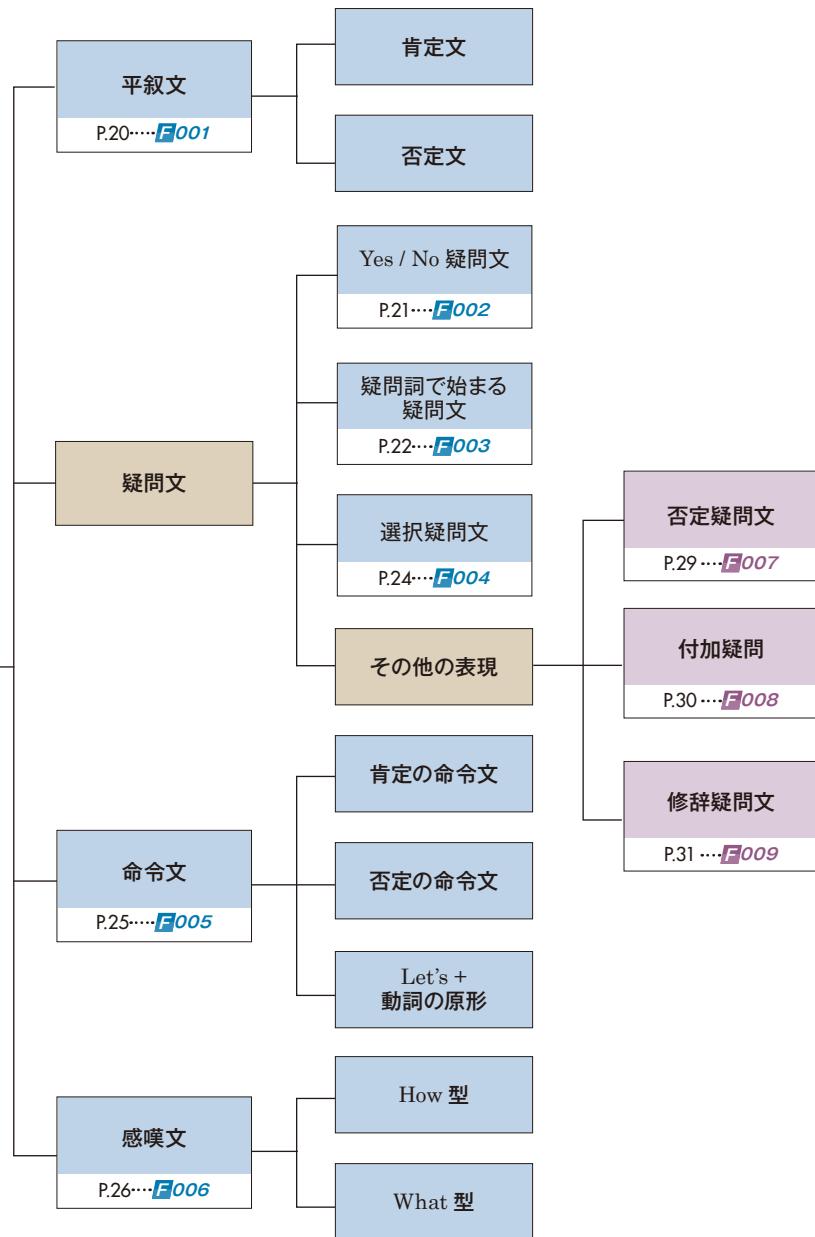


文の種類



文の種類



日本語の疑問文、英語の疑問文

日本語の疑問文

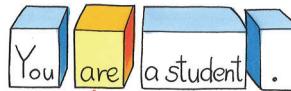
「～です→～ですか」で疑問文になる。



文末に別の言葉を加えることで意味が変わる。

英語の疑問文

youと**are**の順番が変わると疑問文になる。



順番を変えることで意味が変わる。



日本語は文の最後に「か」などを加えて疑問文にしますが、英語ではどうですか。

英語は語順がとても重要な言語です。ですから、疑問文にするのにも**語順がポイントになります**。例えば You are ... の文では Are you ... のように、主語と動詞をひっくり返します。日本語では語順を変えるとどうなりますか。



日本語は語順を変えても伝わる意味に大きな違いはありません。例えば、「あなたは学生です。」も「学生です、あなたは。」もほぼ同じ意味に思えます。

そうですね。しかし、さっきも言ったとおり、英語では**語順がとても重要で**、それを変えるには一定のルールに従わなくてはいけません。You are a student. を ~~A student are you.~~ や ~~A student you are.~~ に変えることはできません。



そのルールを覚えることが大切なですね。

平叙文は、物事をありのまま述べる文で、〈主語(S) + 動詞(V)…〉の語順になる。文の終わりにピリオド(.)を付ける。平叙文には「～です、～します」を表す**肯定文**と、「～ではありません、～しません」を表す**否定文**がある。

Focus 001 平叙文(肯定文と否定文)

- | | | |
|-------------------------------------|--------------|-----|
| 1. a. I am a student. | 私は学生です。 | 001 |
| b. I'm not a student. | 私は学生ではありません。 | 002 |
| 2. a. I play tennis. | 私はテニスをします。 | 003 |
| b. I don't play tennis. | 私はテニスをしません。 | 004 |
| 3. a. He can play the flute. | 彼はフルートが吹ける。 | 005 |
| b. He can't play the flute. | 彼はフルートが吹けない。 | 006 |

Focus
001
002

▶ be 動詞の否定文

- be 動詞の否定文は、be 動詞の後に not を置き、〈be 動詞+not〉の語順になる。
 ■ She **is** my sister. (彼女は私の姉[妹]です。)
 → She **is not** my sister. (彼女は私の姉[妹]ではありません。)

▶ 一般動詞の否定文

- 一般動詞の否定文は、動詞の前に〈do/does/did+not〉を置き、〈do/does/did+not+動詞の原形〉の語順になる(⇒付録①「doの活用」)。

- My father **plays** golf. (父はゴルフをします。)
 → My father **doesn't** **play** golf. (父はゴルフをしません。)
 原形

注意 一般動詞の肯定文は主語が3人称単数で時制が現在のときは、動詞に-s, -esを付ける(⇒付録②「3人称単数現在の-s, -esの付け方」)。

▶ 助動詞のある否定文

- 助動詞のある否定文は、助動詞の後に not を置き、〈助動詞+not+動詞の原形〉の語順になる。

- I **will be** at home tomorrow. (明日は家にいます。)
 → I **will not be** at home tomorrow. (明日は家にいません。)

参考 話し言葉では〈主語+be 動詞〉や not を用いた否定文は短縮形になることが多い(⇒付録⑦)。 I am not a student.→I'm not a student. [✗ I amn't a student.]

 If we don't change, we don't grow. If we don't grow, we aren't really living.
 – Gail Sheehy



問題 母は今、留守です。

解答 My mother is not at home now./ My mother is out now.

解説 「留守」を英語にしやすい日本語に変換する必要。「母は今、家にいない」あるいは「母は今、外にいる」と考える。

疑問文

相手に物事を尋ねたり、依頼したりするときに用いる表現を**疑問文**と呼ぶ。YesかNoで答えることができる一般疑問文(Yes/No 疑問文)、疑問詞で始まる疑問文、A or B?のように選択肢をorでつなぐ選択疑問文などがある。

Focus002 疑問文：一般疑問文(Yes/No 疑問文)

1. “**Is he** a student?” “Yes, he is.”/ “No, he isn’t.”

007

「彼は学生ですか。」「はい。」「いいえ、違います。」

2. “**Do you play** tennis?” “Yes, I do.”/ “No, I don’t.”

008

「あなたはテニスをしますか。」「はい。」「いいえ、しません。」

3. “**Can you swim?**” “Yes, I can.”/ “No, I can’t.”

009

「あなたは泳げますか。」「はい。」「いいえ、泳げません。」

▶ 一般疑問文(Yes/No 疑問文)

YesかNoで答えることのできる疑問文を**一般疑問文(Yes/No 疑問文)**という。be動詞、Do/Does/Did、助動詞を文頭に出してつくる。

参考 Yes/No 疑問文は、普通は上がり調子(↑)のイントネーションになる。

Is he a student?(↑) **Do you play tennis?**(↑) **Can you swim?**(↑)

注意 YesかNoで答えるとき主語は代名詞で受ける。

Is John a student? — Yes, **he** is. / No, **he** isn’t.

Are these books yours? — Yes, **they** are. / No, **they’re** not.

▶ be 動詞の場合

1. be動詞を文頭に出し、〈**be 動詞+主語...?**

Chris **is** a student. (クリスは学生です。)

→ “**Is Chris** a student?” “Yes, he is.”/ “No, he isn’t.”

(クリスは学生ですか。」「はい。」「いいえ、違います。」)

注意 Yesで答える場合、**×** Yes, **he’s**. のように短縮形にはしない。



変わらなければ成長しない。成長しなければ、本当に生きていることにならない。 — ゲイル・シーヒー

Integrated Reading

エマに宛てたメールを読んで、設問に答えなさい。

Hi Emma,

We have some ideas and questions about the schedule for the day out with our 12 guests next month. As you told us, the students from both schools are supposed to give presentations in our assembly hall from 10:00 a.m. So, I've been looking at the attached timetable. [A] at 9:39 a.m. and then take a taxi to the school?

We have also been discussing the afternoon activities. [B] seeing something related to science? We have two ideas, but if you need a third, [C] let me know.

<大学入学共通テスト>

設問 (?)

- (1) 文の流れに合うように、[A]に入れるのに最も適切なものを選び、記号で答えなさい。
- a. Will they arrive at Azuma Station b. They will arrive at Azuma Station
c. Won't they arrive at Azuma Station d. Won't they arrive at Azuma Station
- (2) [B]には「～しませんか」という意味の表現が入ります。この表現を2語の英語で答えなさい。
- (3) let me know は命令文です。命令口調をやわらげる表現「～してください」にするために、[C]に入る英語1語を答えなさい。

Helpful Hints (?)

- (1) 英語では語順がとても重要ということと、文末がどうなっているかに注目。
(2) ⇒ p.23 「疑問詞を使った日常表現」を参照。
(3) ⇒ p.25 「命令文」を参照。

解答

- (1) a. Will they arrive at Azuma Station

文末に「?」があるので、疑問文であることがわかる。ここでは「未来の予定」を話題にしているので、「彼ら(12人のゲスト)が9:39にアズマ駅に到着するでしょうか」という内容になるように疑問文にする。p.22の「助動詞の場合」をもう一度チェックしておこう。

- (2) How about

How about doing? で「～しませんか、～してはどうですか」という意味。

- (3) Please

Please let me know.で「知らせてください」という意味。Let'sはLet usの短縮形で「～しよう」という勧誘の意味だが、Let me doは「私に～させてくれ」という依頼の意味になる。